

| | |
|------|----------|
| 学校番号 | 学 校 名 |
| 1 4 | 本巢松陽高等学校 |

| | | |
|--|---|--|
| 学校教育目標 | 学校教育全体を通じて、「知・徳・体」の調和のとれた、人間性豊かでたくましく生きることのできる生徒の育成に取り組む。 | |
| | 1 学習活動を重視し、自己実現に向けた意欲的な態度の育成 2 規範意識の確立と豊かな心の育成 3 自主・自立の精神の育成 | |
| ＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標 | 重点目標の達成に必要な具体的取組、方策 | 達成度の判断、判定基準あるいは評価指標 |
| 1 教科指導 生徒の実態を踏まえた指導計画のもとに、創意工夫ある授業実践を通じ、基礎学力の充実と主体的な学習態度の育成を図ります。 | ① 生徒一人一人の学習に注目し、豊かな進路選択の土台となる学習習慣（予習→授業→復習）の確実な定着を図ります。 ② 身に付させたい力を教師と生徒が共有した授業を展開し、各教科の目標を達成します。 ③ 基礎学力や専門知識はもちろん、コミュニケーション能力、課題解決力、論理的思考力、創造力等を育成するための教材開発や指導方法を工夫し、生徒の更なる意欲の向上に繋がります。 | ① 「授業アンケート」の「家庭学習の充実に向けての工夫」に係る生徒の満足度が、80%以上になることを目指します。 ② 「授業アンケート」の「各教科の目標」に係る生徒の肯定的な評価が、80%以上になることを目指します。 ③ 授業改善に向けての自主的な勉強会を月に1回以上行います。 |
| 2 生徒指導 信頼と愛情を基礎とした生徒理解に徹するとともに、たくましく心豊かで思いやりのある生徒の育成を全校態勢で推進します。 | ① 社会的規範意識の高い人間育成のために、職員が積極的に声をかけることで、生徒のモラル向上を目指します。また、「交通安全」「薬物」「情報モラル」「薬物」等の講話を実施し、生命や人権を尊重する意識を高める活動を推進します。 ② 「迷惑・いじめ」に関する調査を実施し、スクールカウンセラーなどとの連携を図り、的確な初期対応と生徒の心のケアを行うことで、「いじめを許さない学校」であり続けます。 | ① 講話後の感想文やアンケートで、心の成長を確認します。また、ルール違反、交通事故の削減を目指します。 ② 「迷惑・いじめ」に関する調査の分析により生徒の状況を判断します。（年3回実施）。 |
| 3 進路指導 生徒一人一人が自己にふさわしいキャリアを形成し、将来に対する目的を持ち主体的に自己の進路を実現し、自立していくために必要な意欲・態度・能力を育成します。 | ① 個々の生徒の進路希望に応じた学習支援（放課後補習・休業中補習・小論文指導・サテライト講座など）の実施により進路実現に向けての学力が身に付くように支援します。 ② 外部活力（出前授業・進路講演会など）を有効活用し、各自の進路研究の充実を目指します。 ③ 進路実現のための進路情報の提供を積極的に行います。 | ① 補習・サテライト講座等に対するアンケートの結果を分析します。前年度の進路実績と比較して学力や進路状況により達成度を判断します。 ② 行事のアンケート結果や感想を含むレポート内容で進路意識が高まっているかを判断します。 ③ 進路だよりや通信等を毎月1回以上発行することを目指します。 |